

一般社団法人 日本作業療法士協会

二本の傘

認知症の人と、そのサポートをする人たちのために

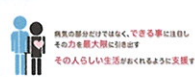
二本の傘



作業療法の観点



作業療法士とは？



あらすじと解説

雨の中、二本の傘を握りしめ家を飛び出す裕之。家族の懸命な搜索の中、握った傘をさすこともなく、ずぶ濡れになり警察に保護されていました。「もう人に迷惑をかけないで！」思わず大きな声を出してしまった妻の静江。

認知症という病はご本人にも介護する家族にも大きな混乱と不安をもたらします。様々な職種が連携しながらサポートすることが必要とされる認知症という病。

その一つの職種「作業療法」の観点から認知症の人が置かれている状況を「脳の障害」「環境」「人生史」で整理していきます。雨に濡れながらもしっかりと握りしめられていた二本の傘。その傘にはどの様な想いが込められていたのでしょうか。認知症を患っても何ら変わることのない人に寄せる想い、やさしさに触れてみてください。



監修
香山明美 (宮城県立精神医療センター)

原案
小川 敬之 (九州保健福祉大学)

制作スタッフ

小川 敬之 (九州保健福祉大学)	山倉 敏之 (筑波記念病院)
谷川 良博 (広島都市学園大学)	上田 章弘 (介護老人保健施設 恵泉)
松下 太 (四條畷学園大学)	坂本 幸子 (杉本病院)
松浦 篤子 (荒尾こころの郷病院)	磯野 弘司 (春日居サイバーナイフ・リハビリ病院)

制作・著作 一般社団法人 日本作業療法士協会

形式:NTSC 音声:日本語 字幕:英語 再生時間:20min(本編)

